



## さいとう 誠 誠策で勝つ

船橋市議会議員

〒273-0021 船橋市海神4-2-2-12

TEL・FAX 047-431-1717

E-mail [seisaku@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:seisaku@jasmine.ocn.ne.jp)

URL <http://seisaku-makoto.com>

### 会津若松市議会視察

2月8日、議会改革について、説明を受けました。

私は今回で2回目の訪問となりましたが、更に理解が深まりました。

興味を持ったのは、市民との意見交換を地区ごとに超党派で実施し、政策形成に繋げるというものです。

超党派なので、議員の意見や説明は違うが、最後は何とかまとめて、政策形成に結びつけるそうです。

もうひとつは議員間討論です。

議案等審議の際、議員間討論をして、討論によって、考えかたを変える議員もいるとのこと。

普通は党派を代表しているので、事前に党派で協議をし、採決に臨みますが、会津若松市議会の場合、党派としての態度より議員個人の態度を重視しているとのこと。

選挙の際、個人で公約を掲げているからです。

翌日、会津若松市議会の皆様のご配慮で、総務政策分科会を傍聴させていただきました。

関西学院大学の小西先生の講義を受けました。

テーマは会津若松市の財政分析、財政調整基金の適正規模、国の地方財政に対する考え方です。

災害時の備えとして、又はリーマンショックのような危機に備え、標準財政規模の10%は、貯金しておくのが良いとのことでした。

20%以上は積み立てる必要はないのではないか、とのことでした。

貯金が増えすぎると、国は地方自治体の財政に余裕があると判断し、財政資金の配分を少なくするリスクがあるとおっしゃっていました。

会津若松市議会議長をはじめ、関係者の皆様に心から感謝申し上げます。参考になりました。

# 柏市区画整理事業視察

海老川上流地区まちづくり調査研究特別委員会で柏市を視察。

午前中の視察先は、UR 都市機構が整備した地区。

昭和39年前進の住都公団が、住宅供給の一環で、柏市に巨大な住宅を建設しました。4666戸。

5階建てでエレベータがなく、老朽化もあり、平成16年から順次建替え。

高層化により、土地スペースが空くので、医療連携センター、特養ホーム、認定こども園、サービス付き高齢者住宅が開設されました。

まちづくりのテーマは、在宅医療、福祉施設、子育て支援施設の充実。

在宅医療については、先進的取り組みをしており、24時間365日の体制をとっています。

病床ベッド稼働率は70%が理想とされているところ、85%までできてます。

つまり、入院したくても入院できない状況になっています。

このような中、通院費用より高く、入院費用より安い選択肢を作りました。

それが、在宅医療です。

在宅医療を推進するためには、医師会、歯科医師会、薬剤師会の協力が欠かせません。

柏市では、夜間急病診療を実施していますが、医師会の協力を得ています。

夜急診でさえ、医師会に相当負担がかかっているのに、在宅医療ケアまで実施するのは、更に負担がかかるのではないかと質問したところ、医師会の理解を得られているとのことでした。

午後は柏の葉駅前の中央部区画整理事業を視察。

江戸時代、柏の葉駅周辺は、巨大な小金牧と言って、軍馬の牧場がありました。

明治時代、三井が所有権を獲得。

2001年、三井ゴルフクラブが閉鎖したが、その背景として、つくばエクスプレス柏の葉駅設置構想があり、区画整理事業が決まっていたとのこと。

千葉県施行で、柏市、三井不動産、首都圏新都市鉄道、柏商工会議所、町会、東大、千葉大の7団体で、柏の葉国際キャンパスタウン構想を展開しています。

低炭素、健康増進がテーマです。

駅前周辺は、三井の土地であったため、区画整理事業がやりやすかったと思いますが、中央部のうち北部は、地権者が散在し、交渉に時間がかかるとおられます。

柏の葉駅前には、三井、東大、千葉大があり、活気ある街づくりをしていると感じました。